

『板橋区立リサイクルプラザおよび浮間公園の野鳥』 報告

1月23日（木）雨天の中、寒さにもめげず6名が参加しました。9時にJR埼京線の浮間舟渡駅に集合。各目的地まで歩いてまわりました。

<浮間公園>



浮間公園（晴天日に撮影）



浮間ケ池

浮間公園の池は、荒川放水路が開削される以前の荒川本流だったところです。掲示板に示された昔の荒川は、川幅も細くかなり蛇行していたことがわかります。うわき通りよく氾濫が起きていたことが察せられます。



浮間公園サービスセンターにて

ユリカモメやホシハジロが多く見られました。池を眺めていると、突然カワセミが目の前を通りました。“飛ぶ宝石”とも評される羽のエメラルドグリーンが美しい鳥です。

センター長からこの公園についての説明を受けました。「昔は湿地帯でサクラソウが多く自生していた。今は公園の一部で栽培し4月中旬に『さくら草祭り』を開催している。」とのこと。

荒川堤防を歩いてプラザへ向かいましたが、台風19号のときは、中段まで水面が上がり、氾濫が危ぶまれたようです。

<リサイクルプラザ>



板橋区立リサイクルプラザ

リサイクルプラザでは、所長より直接所内の案内をしていただきました。

処理ゾーンでは、びん・缶のリサイクルが行われていました。びんの手仕分けにはシルバー人材や障がい者の方も雇用されているとのこと。展示・販売エリアには、家具や衣類・雑貨などが展示され市民に安価に提供し、リユースに役立られています。



びんの仕分け工程



雑貨展示・販売エリア

屋上には、太陽光発電設備や野鳥観察コーナーなどあり、荒川周囲を一望できる眺めのよいところです。

プラザから浮間舟渡駅へ戻り、駅前のレストランで反省会をして、12時すぎに解散しました。

<板橋区的环境活動>

板橋区は、環境活動を活発に推進しており、以下にその事業を特記します。詳しくは、板橋区役所のホームページを参照下さい。



プラザ古布・古着・小型家電等の回収

- “区立エコポリスセンター”でエコグッズ・作品の展示や講座を実施。
- 「エコライフウィーク」として夏の6月下旬と冬12月上旬に啓発重点週間を設けて、CO₂削減区民運動を実施。
- 「板橋区かたつむり運動」と称してゴミ削減に努めている。

“か”かたづけじょうず。

“た”たいせつにつかう

“つ”つかいきる

“む”むだにしない

“り”りさいくる

<おわりに>

浮間公園は、駅近でもさまざまな野鳥が飛来するところで、気楽に散策するには絶好の場所です。野鳥のためにも、この自然を大切に残してほしいと思います。

板橋区におけるさまざまな環境活動を参考に、他の地域にもエコを広めていければと思います。